

委員会活動

※「いばキラTV」(<http://ibakira.tv>)で委員会の県内調査の様子を配信しています。詳細は県議会ホームページでご確認ください。

づくり」に基づき、各委員会で個別の審査テーマを設定し調査に取り組んでいます。

総務企画委員会

潜在的な地域資源の発掘と科学技術の産業化を調査 (5/21)

総務企画委員会(伊沢勝徳委員長)の個別審査テーマ:「茨城の潜在力を生かした活力と潤いある地域づくり」

JRA美浦トレーニング・センター(美浦村)

昭和53年4月に開設された同センターは、一般の方々に馬と身近に接する機会を提供するために「馬に親しむ日」などのイベントのほか、施設の一部についての一般開放や見学ツアーなどの機会も用意しています。

約68万坪(東京ドーム約48個分)の広大な敷地に、さまざまな調教施設を有する同センターの概要について説明を受け、施設の調査を実施しました。



センターの概要説明を受ける委員

CYBERDYNE株式会社(つくば市)

CYBERDYNE社は、山海嘉之筑波大学大学院システム情報工学研究科教授・サイバニクス研究センター長の研究成果で社会貢献するため、実用化技術にとどまらず、エンドユーザーの生の声を活かして研究開発体制を構築し、独創的な製品群を生み出しています。同社の事業概要について説明を受け、ロボットスーツHALのデモンストレーション体験を行うなど、調査を実施しました。



同社の概要説明を受ける委員

霞ヶ浦の水質浄化と高年齢者雇用の取り組みを調査 (5/22)

防災環境商工委員会(館静馬委員長)の個別審査テーマ:生活環境部関係「本県の豊かな自然を活かした地域づくり」、商工労働部関係「いばらき観光おもてなし推進条例の施行を踏まえた観光客の来訪促進」

防災環境商工委員会

霞ヶ浦直接浄化実証施設(土浦市)

平成25年10月に運転を開始した霞ヶ浦直接浄化実証施設では、植物プランクトンの発生を抑制するため、磁石の力で土浦港の湖水からりんを除去する実証試験を行っています。

施設の主な特長や水処理の流れなどについて説明を受けた後、施設における事業効果や今後の事業展開について質疑を行いました。



実証試験の説明を受ける委員

栗田アルミ工業株式会社(土浦市)

平成25年度の茨城県高年齢者雇用優良企業表彰などを受賞している栗田アルミ工業株式会社では、高年齢者や障害者の雇用に積極的に取り組んでいます。

幅広い層の方々がものづくりに取り組む工場の様子を視察した後、雇用に対する会社の考え方などについて質疑を行いました。



工場を視察する委員

保健福祉委員会

地域医療の現状と医薬品の最新鋭工場などを調査 (5/18)

保健福祉委員会(石田進委員長)の個別審査テーマ:「医療と介護の連携の推進」

北茨城市民病院(北茨城市)

高台に移転し平成26年11月に新たに開院した北茨城市民病院は、第二次救急医療機関・へき地医療拠点病院として地域医療の中心的な役割を果たしています。

高齢化が進む医療過疎地であり福島県との県境に位置する北茨城市民病院の現状と、北茨城市民病院が今後担うべき医療などについて説明を受けた後、新病院の施設や設備を視察しました。



病院を視察する委員

生化学工業株式会社高萩工場(高萩市)

生化学工業株式会社高萩工場では、高齢者に多い関節疾患や白内障などの治療用医薬品などを製造しています。

高萩工場で製造しているヒアルロン酸製剤及び国内、米国、欧州の最新の規制に対応した最新鋭工場等の概要について説明を受けた後、第4製造棟でヒアルロン酸製剤の製造工程を視察しました。



工場などの概要説明を受ける委員